

院長	看護部長	事務部長	事務次長	統括顧問	管理者	係

## 第21回 介護・医療連携推進会議 議事録

日時	2024年 3月 14日(木) 14:30~15:30	場所	宇治徳洲会病院 10階 講義室
【出席者】 (○:出席 △:途中出席 ▽:途中退席 ×:欠席 ☆:司会 ◎:書記)			
▽ 末吉院長	○ 開地区自治連合会長	○ 唄野 清美(宇治訪問看護)	
○ 齋藤統括	○ 東宇治北地域包括	◎ 中川 清美(宇治訪問看護)	
× 北川看護部長	○ 南宇治地域包括	○ 梅林 いずみ(宇治居宅)	
○ 塩山課長(介護保険課)	○ 北宇治地域包括		
☆ 森山(介護保険課)	○ くらしのハーモニー		
○ 池島(管理者・計画作成責任者)	× 宇治市役所 介護保険課		
【事業所名】			
医療法人徳洲会 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 宇治徳洲会			
【会議内容】			
I、院長挨拶			
今後の宇治徳洲会の建設予定、開設施設について。			
救命センター(ハイブリットER)の稼働実績報告。コロナ第7派の時には過去最高救急件数となりました。			
独居老人の増加による退院後の受入先施設の選定、在宅復帰の難しさについて。			
→連携をとり安心して暮らせる社会作りに微力ながら徳洲会も協力し運営をしていきたい。			
II、運営状況報告(管理者 池島 尊喜) ※別紙参照			
○ 件数報告			
・利用者状況(利用者数と平均介護度)			
・訪問件数状況(訪問件数、随時訪問件数、訪問看護件数)			
○ 事例紹介			
90歳代 女性 要介護3 独居。			
定期巡回サービス開始前は、訪問介護 1回(30分)/日 5日/週 夜間は、別居家族が支援。			
入院を契機に、認知機能低下・トイレ移動困難でおむつ使用状態。退院後の在宅生活は困難。			
→ 老健へ入所するも、ご本人の自宅への強い希望あり。ご家族、ケアマネと共に在宅への調整。			
→夜間はご家族支援、日中は定期巡回サービスの支援にてサービス(※)開始。			
※ 定期巡回訪問介護:3回(午前・午後・夕方)/毎日 ・ 定期巡回訪問看護:1回/週			
→定期巡回サービス提供により、ご本人の自宅で過ごしたいという思いを叶えられた。			
→ご家族様には、日中の安心感と身体的負担の軽減が出来た。			
【質疑応答】			
○ 院長:	通常は、1日何回くらいサービスに入るのか?		
池島:	3回/日が目安だが、状態により増減あり、緊急コールがあれば都度訪問することになります。		
森山:	定期巡回は時間に縛りが無い為、5分/1回のサービスを頻回に入ることも可能です。		
院長:	サ高住と組み合わせれば結構みてくれることになるのか?		
塩山:	そのとおりです。あとは夜間のケアの必要度によって対応の可否となります。		

○ 森山:	(訪問看護の方へ)独居の方が増えていると思うが、独居の方はどれくらいですか？
唄野:	宇治本所だけで、120人中 28人です。
	昔と比べ、増えています。ご夫婦でお一人が亡くなられてという形もあります。
森山:	(ケアマネジャーの方へ)独居の方へのサービスについて意見を伺いたい。
梅林:	定期巡回で入ってる方もいれば、近くに家族が居れば夜は家族でという場合もあります。
	全く身寄りが無い、認知症の方はヘルパーさんに多く入っていただくことになります。
森山:	認知症で独居で動けるといの方は、定期巡回で見守りが必要ではありませんか？
梅林:	認知症も重度だとグループホームや施設となりますが、その手前位の方や、施設が難しいという方には定期巡回が合っているのではないかと思います。
○ 自治会長:	地域でも、昼間独居で家族が帰って来た時に亡くなられていた方や、 ご夫婦お一人が入院中、自宅で入浴中亡くなるなど、増えている。全体的にどうですか？
梅林:	高齢ご夫婦で一人になったらショートステイ、レスパイト入院、ヘルパー頻回(入浴介助等) 訪問看護とサービスを増やしていきます。
森山:	(地域包括の方へ)独居に関する相談は増えていますか？
南包括:	独居は増えています。府営住宅では高齢化率は41%を超えています。
	孤独死もありますし、支え手が少ないのが現況です。
	初期から介護を受けたいという方が少なく、重度になってからの申請となっている状況です。
院長:	どういうサービスで進めていくのですか？
南包括:	介護認定を持っていない方もいます。救急で入院してそこで申請となっても退院までに認定が 間にあわないこともあり、リハビリ病院へ転院という事もあります。サ高住を勧めることも多いです。
○ 森山:	(ハーモニー様へ)サ高住入所の定期巡回利用者が多いとは思いますが、他所の独居の方は？
ハーモニー:	他所の利用者さんは8名で、半数以上は独居。何かあれば訪問看護へ連絡という体制です。
	食事は宅配利用や排泄に関して声かけするなど、保清をたもつようにしています。
	短時間支援が必要になっている。
齋藤:	サ高住に関して、ご本人は入居希望されるが、ご近所の方に止められたということもありました。
	独居に不安があればお勧めして頂きたい。看多機も4月から始まります。
自治会長:	サ高住はいくらぐらいかかるのですか？利用条件は？
塩山:	トータル137,700円/月。食事の時などお部屋から出てこられないなどあれば、安否確認も含めて 声かけさせて頂きます。行事(レクリエーション)も行なっています。
	60歳以上の方なら介護保険がなくても入居可能です。現在半数は自立の方です。
自治会長:	意外と地域の方はそうした情報を知らない。話を聞く機会を設けてもらえたらよい。
	自治会でもそういった場を作ってみたい。
塩山:	外部へお伺いしての講演も可能です。
<b>Ⅲ、自己評価・外部評価 (管理者 池島 尊喜) ※別紙参照</b>	
	森山より自己評価・外部評価の必要性と公表義務について説明。構成員からの意見報告。
	池島より別紙資料に沿ってまとめ。
	→評価は難しい。専門的で分らない。日常レベルでの評価が見られたらいい。といった自治会の 構成員からきびしい意見もあったが、持ち帰りスタッフで共有し支援に活かしていきたい。
	→森山より、地域のためにも回答し易い評価表になると地域の方からの回答も増えるのではないかと思います。

IV、構成員からのご意見・ご質問

(自治会長) コロナ渦であった為、久しぶりに参加したが地域の方が少なすぎるのではないか。  
こうしたことは、自治会も聞いておくべきなので事務局で共有したい。

役員交代は4月で、自治会長や役員のまとまるのが6月か7月に出る。(窓口は宇治市役所市民協働推進課)  
(森山) 自治会の中でも次の会長への引き継ぎをお願いしたい。

(自治会長) 引き継いでも興味の無い方は来ない。いかに興味をもってもらうかが課題。

次回開催予定 令和6年 秋頃 予定